



ク  
リ  
ン  
主  
題

## 未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会 長/吉井崇人  
副会長/石倉 尚・幡南 進  
書 記/亀井久照  
会 計/志田育夫・森 繁樹

- 国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国) 「Yes, We Can Change!」 「私たちは変えられる」  
アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ) 「Action!」 「アクション!」  
西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北) 「未来に残すべきものを守り育てる」  
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.  
京都部主題: D G 川上孝司 (京都バレス) 永遠の絆 Will The Circle be Unbroken  
メネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任) 「未来に残すべきものを守り育てる」  
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



**今月の聖句** また、使徒たちの間に、自分たちのうちでだれがいちばん偉いだろうか、という議論も起こった。そこで、イエスは言われた。「異邦人の間では、王が民を支配し、民の上に権力を振るう者が守護者と呼ばれている。しかし、あなたがたはそれではいけない。あなたがたの中でいちばん偉い人は、いちばん若い者ようになり、上に立つ人は、仕える者ようになりなさい。」  
新約聖書 ルカによる福音書 22章 24節 -26節

**解説** イエスの弟子たちの間でさえも自分たちの中で誰が一番偉いだろうかという議論がなされていたようです。人は互いを比べてあの人より自分の方がこの面で勝っているとか、あの人より自分は劣っているなどと比べて評価することがあります。イエスは、そのような人間的価値観を超えて、「あなたの方の中でいちばん偉い人はいちばん若い人ようになり、上に立つ人は、仕える者ようになりなさい」と言っています。「あなたの方の中で」と言われているという事は、ワイズメンズクラブの活動や、YMCA の中でもリーダーシップはこの様にありなさいと示されているのです。



## ご参加お待ちしております♪

交流委員長 五十嵐 由紀

入会したての頃は「〇〇委員になったら、あんな事やこんな事をやりたいな」と思いついてはメモに書き、懐深い各委員長のもと楽しみながら実行させて頂いてきました。もちろん「交流委員になったら……」とも考えていて2つの事をメモしていました。1つはベゼルクラブとの交流時に積極的になれなかった事が心に引っ掛かり「皆で英語を学びたい!」と。その後、ご縁があり谷口陽子先生が例会に来られ楽しく英語習得のお話をしてくださった時に「英語の先生にぴったり!!」と感じました。いざとなると「35周年記念例会もあるし大変かな」と正直躊躇していたのですが、そんな時、偶然にも吉井会長から「五十嵐さん、交流委員会で英会話レッスンできたら楽しいでしょうね!」とニコッと言われ「やっぱりやるか!」と決心しました。そして倉見さんと田中雅博さんのお力添えもあり(動員に苦労はしていますが)同志と共に“笑い声の絶えないレッスン”を行っています。

2つ目はDBC 交流で予定している「白龍園」見学です。数年前にふとテレビを観ていると、素晴らしいお庭が映っていて、持ち主の方はそのお庭の自然の姿を守る為に一般公開せず、特別な期間だけ(知人に頼まれてやむなく)限定100名にのみ公開されているとの事でした。その瞬間「東京クラブさんやキャピタルメンバーに喜んでもらえそうな上品で貴重な空間だな。是非お連れしたいな!」と何のツテもなくメモしていました。しかしひょんな事から田中升啓副委員長がその持ち主の方とお知り合いという事が分かり、35周年という節目の年に実現できる事になりました。

前半はこんな感じでスタートしましたが、委員会メンバーも田中升啓直前会長、西川次期会長、担当三役は幡南歴代会長と最強ですので、後半も会長主題「未来創造」のもと委員メンバーの“交流委員会でやりたい事”をテーマに盛り上がっていきたくと今からワクワクしています。

西日本区  
強調月間

10月

B F  
E F

国際組織であるワイズの一員として、一人一人がワイズの発展に貢献いたしましょう。

中井信一 国際・交流事業主任 (奈良クラブ)

年間強調  
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。

加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## 第23回京都部部会

EMC委員長 椿 森 昌 史

“Will the Circle Be Unbroken” ～永遠の絆～を掲げ、京都部部会は開催された。

参加者は450名を超え、バンド演奏と共に第1部の式典が始まった。バナーセレモニーでは、各クラブの会長と共に吉井会長も少し緊張した面持ちで登壇、全クラブの会長とバナーが揃ったさまは、いつ見ても壮観である。続いて開会宣言&開会点鐘から、肅々と式典が執り行われ、京都部役員紹介では、我がキャピタルクラブの山口EMC事業主査が笑顔で登壇。またDBCの東京クラブにおられた田中氏が、アジア太平洋地域会長として来賓祝辞を述べられた。

第2部は、全体の司会も務められていた「朝の声」で有名な佐藤弘樹氏の講演「スペシャルワンポイントイングリッシュ」で、英会話の心構えを楽しくご教示いただいた。

第3部の懇親会では、他クラブのメンバーとも懇親、アピールタイムではキャピタルメンバー全員で登壇し、35周年記念例会をアピール、多数の参加を促した。

## 京都部合同メネット会

メネット 仁 科 節 子

合同メネット会は京都部部会の前に開催されました。

昨年に引き続いての国内プロジェクトである、子供の貧困についての事業の一環である「子ども食堂」等についてのお話が遠藤通寛メネット事業主任よりありました。

続いて、京都いのちの電話事務局長中瀬真弓様（元ウエストクラブメネット）から、1985年より24時間体制で「眠らぬダイヤル」として活動している「京都いのちの電話」のお話がありました。自殺防止を目的として、ボランティアによって行われている電話相談の年間受信状況、心の不調・病を訴える相談・年代別受信状況等の活動報告があり、資金ボランティア支援のお願いがありました。

その後、園城三花さんのフルート演奏をまじかに拝聴し美しい音色に包まれて和やかな一時を過ごしました。

参加者：吉井会長、吉井メネット会長、山口メネット、仁科メネット



## 生き方を変えてみる事とは

直前会長 田 中 升 啓

メンバーゲストに伊吹さんをお迎えして、吉井会長の爽やかな挨拶から始まりました。関西では9月4日の台風21号の大きな被害、また北海道では地震等各地の大きな災害のあった中ですが、例会でメンバーの皆様の顔を見ると前向きな気持ちになると感じます。

今回のご講演は「農家民宿おくで」代表の奥出一順様とサポーターの秋月さんによるお話でした。快適な生活を捨てて、不便な田舎暮らしを選択された理由、そして無くしたものの代わりに得られたものの大きさについて心に沁みるものを感じました。特に不登校などの問題を抱えた若者たちが、田舎暮らしの中でもう一度前に進む気持ちを取り戻すというお話に、不便ではあるが自分で考えて生活することは心に力を与えるのだと思いました。

全てを得ようとしても得られるものではなく、無くして初めて得られるものもある。最近特に仕事に追われるような毎日ですが、そんな事を私も田舎暮らしで考えてみたいと思いました。



左から吉井会長、奥出一順さん、秋月佐耶子さん

## 晴れやかな九州部部会

広報・ブリテン委員 仁 科 保 雄

9月2日、上村真智子部長らしい配慮のある華やか九州部部会が開催されました。

田中博之アジア太平洋地域会長、西日本区遠藤通寛理事、多くの西日本区役員の方々、熊本YMCA福島貴志会長（熊本スピリットクラブ）の皆様方から、盛大な部会開催と新クラブの熊本五福クラブ発足を慶ぶ祝辞が述べられました。

新クラブは熊本西クラブが親クラブとなって、大きな後ろ盾となり35名という立派なクラブが出来上がりました。この陰には多くのメンバーが一丸となられたことと、町田由美子会長、そして移籍された亀浦正行元部長の大きな努力があったことが、部会の中でのメンバー紹介とクラブ発足迄の説明から実感いたしました。懇親会では、例年、九州部劇団得意の寸劇「西郷どん」が披露され多くの人たちから笑いと拍手が沸き起こっていました。

元気溢れる九州部の更なる発展と熊本五福クラブが、西日本区の活性化に大きな影響を与えていただけることを期待したいと思います。

キャピタルクラブからは私とメネットが参加しました。



田中アジア太平洋地域会長

## リトセン秋の準備ワーク

— 初めての解体作業 —

副会長 石 倉 尚

9月2日(日)リトセンに集いし有志たち！ 今回のワークは、例年とは異なりファミテージの解体だ。本職であるが故に大きな期待を持たれた宮崎 Y 委員長長の傷一つないヘルメットを先頭に作業開始。

まずは左近鑑定士より価値ゼロとの評価。香山測量士の目測、亀井設計士、椿森設計士による建物の構造分析～解体計画。菅原さんによる電源チェック完了後、チェーンソーの出番がないが、やる気満々の山田隆之さん主導でバリバリ、ガリガリ、ドンドン。

石村さん持参の多彩な道具を巧みに使い、釘の踏み抜きに細心の注意を払いながら、扉が外され、屋根がめくられ、壁がぶち抜かれ、まずは骨組みとなったファミテージ。

周りでは出てきた木材、屋根材、ガラス、サッシを分別、運搬。骨組みをロープで引っ張り倒し分解、運搬。

ウエストクラブの夏野菜カレーをいただき、少しの休息。京都部評議会を終えて駆け付けた吉井会長、山口 EMC 主査も参加し、床をめくって基礎を取り除き解体作業完了。

本来は、建てる方の猛者による解体作業でした。けがの心配がありましたが、みんなが互いに注意し合い無事に終えることができました。

いつになく皆がへトへトになるリトセンワークでした。残りの4棟は、どこが解体するのでしょうか。キャピタル1棟完了です。お疲れ様でした。

参加者：石倉、石村、加藤、金原、亀井、香山、左近、菅原、田中(雅)、田中(升)、椿森、宮崎、山口、山田(隆)、吉井

## 第2回 英会話レッスン

地域奉仕・環境委員 金 原 弘 明

9月22日(土)16時から第2回目の英会話レッスンが行われました。今回も田中雅博さんの会社の会議室をお借りしてのレッスンです。8月のレッスンが諸事情により中止になったため、前回レッスンから2ヵ月ぶりの開催ということもあり、まずは前回のレッスン内容を思い出すのに一苦勞……。それでも授業が始まれば、前回よりは言葉がスムーズに出てくる気がします。但し、私はどうしても文法や構文に気を取られてしまうことがあり、そうなると言葉に詰まってしまう。英会話レッスンでは、日常使える簡単なフレーズを、できるだけ声に出して言う形式で教えていただけるので、いずれ、考えるより先に言葉が出てきてくれるようになることを期待しています。授業の内容とは関係の無い小学生レベルの下ネタで盛り上がる T さん、N さん、Y さんなどが場を和ませたり、今回も大変楽しいレッスンでした。次回も頑張ります！



参加者：五十嵐、金原、田中(升)、椿森、西川、八木

## 第33回 ふれあい広場

京都 YMCA こおろぎ・メネット 岡 本 都

9月23日(祝)、8時30分頃から京阪いなり・JR 稲荷駅にキャピタルと京都 YMCA こおろぎのメンバーがリスナーの視覚障害者の方々を出迎え、稲荷大社のバスプールに誘導し、直接来られた方々と合流して9時に大型バス1台で出発。

今回は参加者が少し減って、60名が補助席全部を占めた満員でした。三連休の中日ということもあって、高速道路は渋滞しましたが予定通り日吉ダムに到着しました。エレベーターで地下3階40m下のダム底に入り、200mの通路の両側に建設当時の様子パネルや写真等で展示されているのを手引きの方の説明を聞いてもらいながら移動しました。堤内の温度は、夏場は17℃～20℃、冬場は15℃と涼しく快適でしたが、リスナーの人達には点字での表記があればとの声もありました。

お楽しみの昼食は「スプリングス ひよし」の大きな部屋で、奥丹地方特産の野菜をベースにした「おもてなし弁当」を頂きました。ふれあいの時間にはこおろぎの10名による拙いハンドベルの「ドレミの歌」の演奏に始まり、キャピタルのメンバー16名、メネット5名、コメント1名の職業を含めた自己紹介はリスナーの方には評判で興味深く聴いておられました。続いてリスナー23名の自己紹介と大須賀さんによる鳥居篤次郎の詩の朗詠、リスナー皆さんがふれあい広場の準備と開催に尽力したキャピタルとこおろぎの皆さんへのお礼として「ふるさと」を合唱して下さいました。暫くお買い物の時間をとり、予定通り16時過ぎには無事に帰着しました。



「ふれあい橋」でハイ、ポーズ

くお買い物の時間をとり、予定通り16時過ぎには無事に帰着しました。

キャピタルクラブのメン・メネットの皆様のおかげで、33年間も続けられたことに感謝申し上げます。

## 35周年記念例会は「未来創造」生みの苦しみです!!

ファンド委員 山田 英樹

皆様、いつも35周年記念事業へのご協力をいただき本当にありがとうございます。いよいよ記念例会まで1か月です。間際の演目変更など決して順風満帆とはいきませんが、それもこれも未来創造のための生みの苦しみ。キャピタルクラブの活性化を最大のミッションとして最後まで走り切ります。最後まで変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## パープル 25 釣り同好会

書記 亀井 久照

7月15日、日曜日に釣り同好会を開催しました。未曾有の豪雨災害後の日曜日で申し訳ないと思いましたが、行ってきました。石倉さん、香山さん、亀井の3名です。

土砂崩れで通行止めや、渋滞を抜けて西舞鶴港へ到着。快晴のなか、ハマちゃん船頭の操船で15時頃冠島へたどり着きました。一投目からいきなり大きなアタリで40センチオーバーのサバとアジが釣れました。

仕掛けを落とすと必ず釣れて入れ食いが続きました。日没頃には石倉さんが60センチのタイを釣りあげました。その後移動してもイサキとアジが釣れ続け、クーラーに入らなくなり、21時30分頃港へと向かいました。クーラーは重くて2人掛かりで船から降ろしました。大満足の日でした。

翌日はご近所さんにおすそ分けして、自然の恵みを美味しくいただきました。今回は直前で日程が決まったので3人での釣行でしたが、次回は事前にお知らせしますので、皆さん是非ご参加ください。



## HAPPY BIRTHDAY

メン	田中 雅博	10月13日	内廣 健	10月19日
メネット	亀井三千代	10月2日	西村和香子	10月16日
	岡本 都	10月17日	大門 洋子	10月17日
	石倉 博子	10月19日		
コメント	吉井 緑	10月4日	田中隆之祐	10月20日

## HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10月3日
志田 育夫・千鶴	ご夫妻	10月8日
石倉 尚・博子	ご夫妻	10月12日
幡南 進・陽子	ご夫妻	10月16日

### 編集後記

早いものでもう10月です。35周年記念例会まであと1ヶ月となりました。準備で慌ただしくなりますが頑張っていきたいと思います！

広報・ブリテン委員長 倉見 直樹

## 第3回 役員会議事録

2018年9月25日(火) 19:00~20:30  
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 特になし

〈YMCA 報告〉 特になし

〈三役会報告〉

岡本さん広義会員希望の件。会費等の検討が必要。会費を免除し、例会出席時は実費負担にしようか。(審議が必要)

〈各事業委員会報告〉

・YMCAサービス・ユース事業委員会

オータムフェスタ 飲料販売を行う。／オータムフェスタ前日にリトセントイレの塗装を塗り替え。35周年の打ち上げを兼ねる。／リトセンチャリティゴルフの協賛金を10月第一例会でお渡しする。／豪雨災害支援募金は例会時のメンバーからの募金に災害積立金を加えた50,000円を京都YMCAへ送る。

・地域奉仕・環境事業委員会

リトセンメタセコイヤフェスティバルは2019年5月26日(日)に決定／2月のTOF例会は川上部長が講演。

・ドライバー事業委員会 今後の例会内容を検討。

・交流事業委員会

DBC・IBC事業について、東京クラブ19名、台北アルファクラブ20名(祝会)／東京クラブへ案内を送付。キャピタルメンバーの出欠を確認し参加者を確定する。

・ファンド事業委員会

ジャガイモファンド注文締切9月15日。洛中クラブとめいぶるクラブと時間等を調整。／9月29日のEMCバーベキューでドリンク販売を行う。／10月2日音楽例会でドリンク販売。飲料の持ち込みの了解をホテルから得ておく。

・広報・ブリテン事業委員会

10月号と11月号の骨子を検討

・EMC事業委員会

9月29日(土)EMC親睦BBQ メンバーゲスト4名参加予定。

〈35周年実行委員会〉

記念例会第二部の内容を見直す。内容は吉井会長の意見をもとに至急検討する。

〈審議事項〉

岡本さんの広義会員は取り消して、例会の実費負担のみとする。通常例会の場合は5,000円 承認

豪雨災害募金はメンバー募金と災害積立金を合わせて50,000円とする。 承認

〈その他〉

第4回三役会 10月18日(木)19:00~ 於:未定

第4回役員会 10月23日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

## 9 月報告



例会出席

在籍者数 32名  
第一例会 25名  
第二例会 27名  
メイクアップ 3名  
出席率 96.9%



BFポイント

現金 0円  
使用済切手 0円  
累計 0円  
E F 0円  
J W F 0円  
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 0円  
第二例会 7,000円  
委員会 0円  
合計 47,100円  
累計 84,520円



ファンド

委員会 1,500円  
累計 4,096円



献血

献血 0cc  
成分 0名  
累計 2名



130周年募金

第一例会 0円  
第二例会 2,263円  
合計 2,263円  
累計 10,144円

東日本大震災復興・支援募金

第一例会 0円  
第二例会 1,973円  
合計 1,973円  
累計 9,444円

豪雨災害募金

第二例会 2,333円  
合計 2,333円  
累計 17,864円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集